

六厩産廃処分場計画対策委員会よりお知らせ（第7号）

－12月21日－

今こそみなさんの力で、産廃処分場の建設阻止を！

9月より、一軒一軒で家族や親戚・知人に呼び掛けてたくさん署名をしてもらおうと始めた署名活動が、11月末で終了しました。

荘川町民のみなさんには、その間署名活動にご協力いただき本当に有難うございました。

◎「つながりのある署名」を目指して

「荘川町に産廃計画があることを知ってほしい。」今回の署名用紙の裏に、産廃計画の概要と問題点を載せました。署名していただく方に、この建設計画を理解して記入してもらいたいという思いからです。

署名は、家族や職場を通してのつながりから、あるいは親戚さらに其の知人を通してなど、様々な人と人とのつながりから署名活動を行ってもらいました。そのつながりは、全国のみなさんへと広がって行きました。

今回の署名活動で、郷土のことや自然環境を守ることの重要性を考え活躍して下さった人がたくさんいます。たくさんの方の署名を、あらゆるつてを使ってお願いをしてくれました。

◎全国各地より集まった署名！



届いた署名の内訳は、7～8割が高山市在住の人です。残りの2～3割が白川村・飛騨市・下呂市の飛騨地方含む岐阜県や、今回協力して下さった富山県のみなさん、さらに中部圏を中心とした全国のみなさんです。

【全国から集まった署名…45,101名】

(12月17日現在)

◎届いてほしいみんなの思いや願い！

今回の署名活動を通して、他地域の方から荘川町の産廃問題を真剣に考えよう、さらには自然環境を守ろうという思いがひしひしと伝わって来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。

みなさんからいただいた建設反対への思い・願いが込められた45,000名を超える署名につきましては、産業廃棄物最終処分場開発の許可権者である岐阜県知事に届けたいと思います。

建設反対への民意が、県知事に届き「**建設阻止**」が実現することを切に願っています。

県への提出は1月11日を予定しています。

◎高山市議会による「産業廃棄物最終処分場計画調査特別委員会」の設置

去る12月3日に、六厩産廃処分場計画対策委員会が高山市議会に対し、議会をあげた更なる取り組みをお願いする要望書を提出。それを受け市議会は、12月20日に開催された本会議の場で、標記「特別委員会」の設置を決定されました。今後議会として、同処分場が環境や産業などに及ぼす様々な影響について調査を行っていくこととなりました。